

過大規模校の過密化緩和に向けた意見交換会 主な意見

(第1回)

- 開催日時：令和5年8月26日(土) 15時～17時
- 会場：福間南郷づくり交流センター
- 参加者数：15名

(第2回)

- 開催日時：令和5年8月26日(土) 19時～21時
- 会場：福間南郷づくり交流センター
- 参加者数：15名

(第3回)

- 開催日時：令和5年8月27日(日) 10時～12時
- 会場：福間中学校1階会議室
- 参加者数：16名

【主な意見】

- なぜこのタイミングで意見交換会を行うのか。対応が遅い。
- 早い段階で過密化の予測ができなかったのか。
- 保護者に対して説明会を開くべきである。
- 現在在籍している子どもたちのことも考えてほしい。
- 教育はお金を掛けてでも取り組むべき重要な業務の一つだと感じる。

【過密化に関して】

福間南小学校

- 子どもたちがぶつかり合っている現状がある。
- 子どもたち一人当たりのスペースを確保するべきだ。
- 休み時間も学年ごとに遊ぶ日が曜日制で決まっているため、子どもたちが思うように遊べていない。
- プール解体跡地を子どもたちの遊び場所にすることはできないのか。
- なぜ中庭を駐車場にしているのか。
- 先生たちの車を他の場所に駐車できないのか。また電車で通勤してもらうようにできないのか。
- 竹尾緑地への新設校建設の可能性がなくなった時点で、福間南小学校の過密化は分かっていたことではないのか。

福間小学校

- 敷地が足りていない。現在コスモスが建っている土地を市が購入して、そこにグラウンドや新校舎を建設することはできなかったのか。

福間中学校

- 運動場が増設などで狭くなった場合、体育祭の際には大きなグラウンドを借りて子どもたちの頑張っている姿を見ることができるとの取り組みを検討してほしい。

【校区再編に関して】

- 校区再編に関して、モデルケースを踏まえながらメリット、デメリットを教えてほしい。
- 資料ケース1からケース4を見て、神興東小学校や福間東中学校へ再編された児童・生徒は安全に通学ができるのか。
- 小学生の通学距離として何キロまでを目安として考えているのか。
- 希望者に無料スクールバスを出す考えはないのか。
- 通学を考えて、学校から近いところに自宅を購入している人もいる。校区再編によってさらに遠い学校へ通学するのは市民の生活に影響を及ぼすのではないか。
- 校区再編は、過密化解消に一番効果的な方策であるので、ぜひとも校区再編を進めてほしい。

【その他、新設小学校建設に関して】

- 高台の防災拠点になるような場所に学校建設を検討しながら進めてほしい
- 小学校1校・中学校1校の2か所ではなく、小中一貫校にして、1か所に建てるのが良いのではないか。
- 先生のことが見えてこないのが、行政と現場の先生がより密になってやりとりする必要がある。
- クラス減の話について、資料に特別支援学級のクラスは入っているのか。これから、特別支援学級の人数も増えていくと思うが、資料に情報を記載すべきだ。